第3学年　学級活動（性に関する教育）指導案

1　題材名　　「お互いを大切にする交際」（ 内容（２）－イ・ウ）

2　題材の目標

性行動を自分の将来と照らし合わせて考えることで，性行動への認識を見直し，自分の選択している行動は自分だけでなく相手の人生にも影響を及ぼすことがあることに気づくことができる。

3　評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
性的接触によって起こるリスクを理解し，ワークシートに記入している。	グループワークを通して，お互いを大切にするつきあい方について自ら意思決定している。	課題解決に向け，多様な意見を聞き，自分の考えを深めようとしている。

4　本時の学習

（１）ねらい

性的接触によって起こり得ることを理解し，事例について考える活動を通して，お互いを大切にするためにはどう行動したらいいのかを考えることができる。

（２）構想

性に関するアンケートでは，男女とも友人から性に関する情報を得ていると回答した生徒が一番多く，次いで異性の会話・インターネット・ＳＮＳ・動画の広告と続いた。自分が性関係をもつことについては，「その時にならないとわからない」，「好きであればいいと思う」と回答している生徒が多く，また，市生活・学習意識調査で「自分で考え課題を解決したり自分で判断して行動したりしている」と回答した生徒が新潟市と比較して低かった。

以上のことから，誤った性に関する情報を信じる可能性や性行動を容認する気持ちが高いため，諸問題が起きたときに自分で考え判断せず，場当たり的な行動に陥る危険性が高いと思われる。

そこで，関連教科とつながりをもたせながら，交際について未経験の生徒や興味のない生徒でも自分事としてイメージしやすいよう事例をとおして，性的接触を伴わないコミュニケーションの大切さについて考えさせたい。また，主体的・対話的な学びを実現するために話しやすく意見を出しやすいようシンキングツールを活用し，新たな気づきを導きたい。振り返りでは，相手を尊重し，自分で考え自分でどう行動するかを選択できるような人間関係を築くことが重要であるという視点で考えさせるとともに，性行動は自分や相手の人生に大きくかかわることや自分の将来を見失わない意思決定や行動選択が大切であることに気づかせたい。

（３）展開

学習活動（時間）	教師の働きかけと予想される生徒の反応	■評価　○留意点
導入（10 分） １　性的接触による影響について考える 知識・技能を活用する	T1　これまで保健の授業などで性的接触による影響について学習しました。最初に性的接触を中高生でもつことで，その結果起こり得ることを送ったカードに書き出して，提出箱の課題１に提出してください。 S1　妊娠・性感染症・高校中退・子育て・親になる・お金がかかる・友達と遊べなくなる　　など	○iPad 準備 ・ロイロに新しいノート作成→カードを送る→提出箱に提出（カードは無記名）

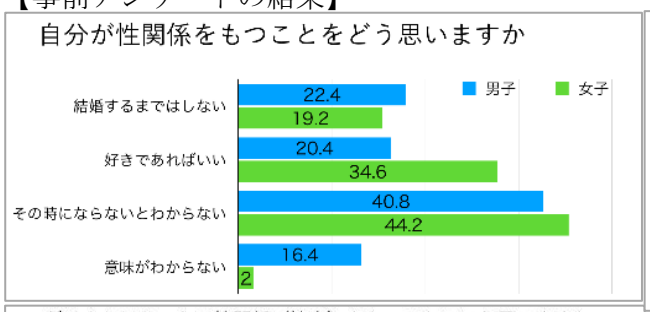
学習活動（時間）	教師の働きかけと予想される生徒の反応	■評価　〇留意点
２　事前アンケートの結果を知り，自分事として考える 自分と結び付ける	T2　出た意見をみんなで見ていきましょう。 性的接触は妊娠や性感染症以外にも経済的な問題や気持ちの面，友達との関係などいろんなことに影響を与えると考えられますね。次に以前行った性に関するアンケートの結果をみてみましょう。「高校生で性関係をもつことをどう思うか」という質問の結果から何か気づいたことはありますか。 S2　半数近くの女子がかまわないと思っている S3　わからないと回答している男子が多い T3　「自分が性関係をもつことをどう思うか」という質問の結果から何か気づいたことはありますか。 S4　「好きであればかまわない」が女子に多い S5　「その時にならないとわからない」が男女とも多い T4　「どのようになったら性関係をもってもいいと思いますか」という質問の回答です。書いてくれた単語が多いものが大きく表示されています。男女で比べてみてどんな違いがありますか。 S6　男子は互いや結婚という言葉が大きい S7　女子は信じ合えるという言葉が一番大きい T5　そうですね。男子は互い・女子は信じ合える気持ちがあれば性関係（性的接触）をもってもいいと思っている人が多いみたいです。でも中高生で性的接触をもつことは妊娠や性感染症だけでなく，経済面や友達との関係などいろんな面に影響する可能性があります。お互いに好意をもっているとき，自分も相手も大切にできるような関係を築くためにはどうしたらいいかを今日は考えてみましょう。	■性的接触のリスクを記入している【知識・技能】 ・提出箱の意見やアンケート結果を画面に表示 〇結果を提示し，自分事として捉えることができる
展開（30 分） ２　事例をとおして行動の結果を想像する 思考を表現に置き換える 互いの考えを比較する	＜学習課題＞ お互いを大切にするつき合い方ってどういうことだろうか T6　事例を使って考えてみましょう。（事例前半を読む） このような場合，「行く」か「行かないか」についてのいいこと・よくないこと（心配されること）を考えてみましょう。班を作って，各自で考えたことをカードに書き出し，班で共有しましょう。〔いいこと（青）・よくないこと（緑）〕班長は，共有したシートをまとめ，提出箱の課題２に提出してください。その後，発表してもらいます。 S8　「行く」場合 いいこと（青）：二人だけで過ごせる・イチャイチャできる・親が部屋に見に来ない・ゆっくり話ができる・もっとラブラブになる・愛を確かめ合える よくないこと（緑）：自分の欲望を抑えられなくなる・帰りが遅くなって親に心配かける・雰囲気に流される・性的接触の可能性 「行かない」場合 いいこと（青）：自分の欲望を押さえずにすむ・お互いを理解する時間をもてる・性的接触に発展しない よくないこと（緑）：我慢しなければいけない・断られて傷つく・断り方が難しい・嫌いになったと思われる可能性 T7　行かない場合に考えられる結果は大きな影響はなさそうなので，今回は行った場合のその後について考えて	・事例を黒板掲示 ・「座標軸」《共有》 ※共有ノート設定 〇人の意見に賛否をつけないよう声かけをする 〇机間巡視し，支援する ■課題に意欲的に取り組んでいる【学びに向かう力】 ・各班の座標軸を画面に表示 ・事例を黒板掲示

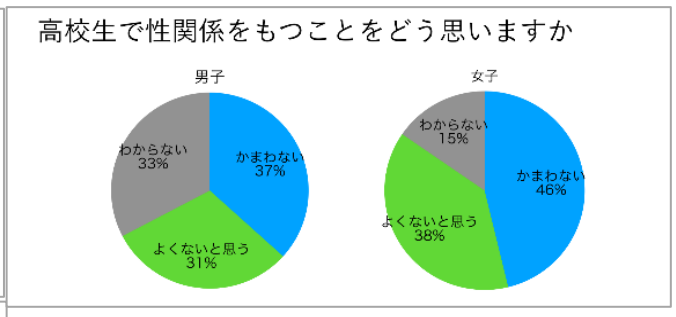
3　お互いを大切にする交際の在り方について考える 協働して課題解決する 共に考えを創り上げる	みます。（事例の続きを読む）お互いを大切にするために二人はどうしたらよかったのか考えましょう。 班長は資料箱のシートを使用してください。各自でカード（ピンク）に書き出し，班で話し合い，班としての意見（オレンジカード）を作ったら，提出箱の課題３に提出してください。その後，発表してもらいます。 S9　相手も同じ気持ちだと思わずに，気持ちは伝え合う S10　相手の気持ちを確認してから行動をする S11　相手の気持ちを尊重する T8　発表してくれたようにお互いを大切にするつき合い方や愛情表現は人それぞれです。何を大切に思うかは人によって様々なので時間をかけてお互いを理解し合うことが大切ですね。	・資料箱「フィッシュボーン」《共有》 ・各班のフィッシュボーンを画面に表示 ■班活動に積極的に参加している 【思考・判断・表現】 ○意見はいくつでもかまわないことを伝える
	＜まとめ＞ お互いが気持ちを伝えることができ，尊重し合えるつき合い方	
まとめ（10 分） 4　本時の学習を振り返る 自分の思いや考えと結び付ける 自分の考えを形成する	T9　性行動はお互いの人生に影響を及ぼすことがあります。自分や相手の気持ちを確認することやお互いの将来への影響についても考えることが大切です。その時になって雰囲気に流されて性的接触をもつのではなく，自分の人生を大切に生きてほしいと思います。そして困ったことが起きてしまった時は早めに大人に相談してください。 T10　今日の学習の振り返りを記入しましょう。 S12　時には将来に影響するようなことが起こることもあるので，相手の気持ちも考え，自分の考えで流されることのないようにしたい S13　他人事だと思わず，相手とたくさん話をしてお互い理解し合える関係を築きたい	○性的接触のリスク・性的同意について・困った時は相談してほしいことを伝える ・ワークシート ■自分の考えを記入している 【知識・技能】 【思考・判断・表現】 ※共有ノート解除

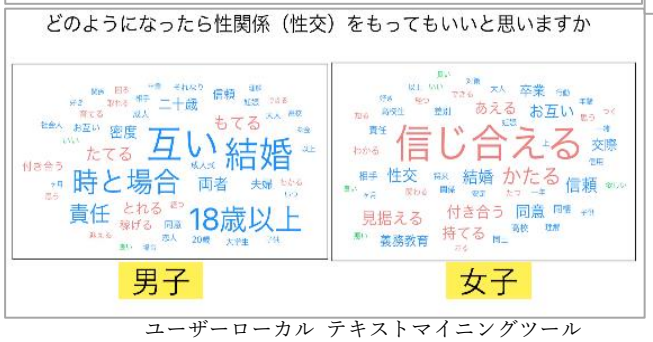
（５）評価

学んだ知識や他の人の考えを知り，自分も相手も大切にする関係について自分の将来と結びつけて具体的に考えることができる。

【事前アンケートの結果】







ユーザーローカル テキストマイニングツール
（https://textmining.userlocal.jp/）より

【参考書籍】

○セイシル　10 代のための性教育バイブル：セイシル製作チーム　KADOKAWA
○10 代の不安・悩みにこたえる「性」の本：染谷 明日香　Gakken
○ＷＩＳＨ教育研修会資料：日本こども協会
○ライフスキルを育む 思春期の心と体 授業事例集：東京法令

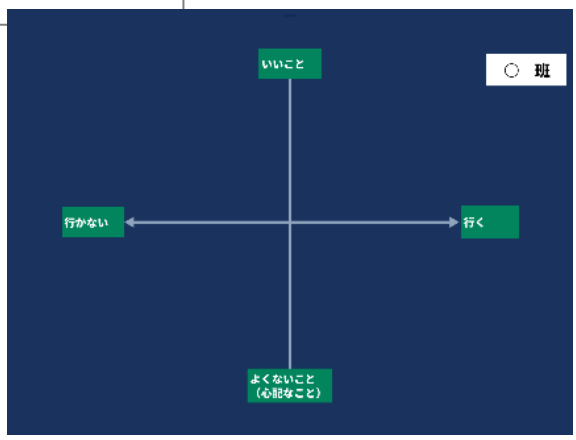
【事例とシンキングツール「座標軸」】

グループワーク《事例》

AとBは同じ中学校の3年生。同じクラスで席が近くなってからつきあうようになり、3か月が経ちました。進路の話や一緒に勉強をしたり、毎日夜遅くまでLINEをしたり、たまに一緒に帰ったりしています。二人の関係はとてもうまくいっています。

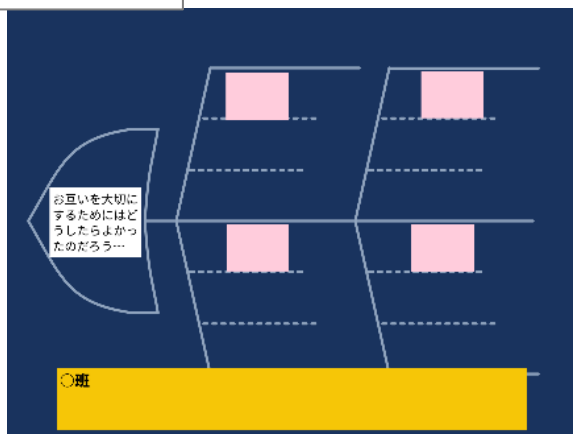
テストが終わった帰りが早い日、Aから「9時くらいまで親がいないから、家に遊びに来ない？」と言われました。

「行く」「行かない」場合の
いいこと・よくないこと（心配されること）



【事例の続きとシンキングツール「フィッシュボーン」】

グループワーク《事例の続き》

テストが終わった日、部屋で二人でいる時に気持ちを抑えられなくなった。家族も遅くまで帰って来ないし、チャンスだと思ってBの腕を引っ張って、キスして抱きしめた。Bもすごく好きっていつも言っているから同じ気持ちだと思っていたら、すごく嫌がって泣きながら帰ってしまった。なんで？嫌がるってことは、本当は好きじゃないのかな？

テストが終わった日、Aの家に遊びに行った。Aの家族がいないからちょっと緊張したけど、いつもAの部屋で二人で過ごしているから大丈夫かな、と思っていたら…Aが急に腕を引っ張って、キスをしてきて体を触ろうとしてきた！離れようとしても力が強くてなかなか離れられなかった。大きな声で「やめて」と言ったら離れてくれたけど、その時はAのことがとても怖かった。なんで急にあんなことをする？好き同士じゃなかったのかな。大事に思っていないのかな。